

女性活躍推進に向けた取組状況一覧

第4次あおり男女共同参画プラン21	平成30年度取組実績	令和元年度取組予定
<p>重点目標1</p> <p>政策・方針決定過程への女性の参画拡大</p> <p>○企業や各種団体等における女性の積極的登用の促進</p>	<p>○会員企業等への要請活動【青森県経営者協会】 各種会議及び定例会などの各種会合の場を活用し、①女性採用数の拡大など活動の場を広げること、②働き続けられる環境の整備、③男女間格差の改善、④育児休業制度を始めとした制度面の充実、⑤仕事と育児・介護との両立支援などへの取組について要請活動を行った。(通年)</p> <p>○アンケート調査事業【青森県経営者協会】 東北6県経営者協会合同「雇用動向調査」の一環として、「女性の活躍推進・支援状況」についてアンケート調査を実施し、東北6県の状況について調査結果を取りまとめ、会員企業等経営者へ情報提供したほか、マスコミに対しても情報提供した。(9月)</p> <p>○男女平等参画推進委員会【連合青森】 2018年度第1回男女平等参画推進委員会 ・連合青森2018年度「男女平等参画推進計画」について(6月)</p> <p>○女性の積極的登用の促進【弘前大学】 ・理事、研究科長に女性を登用した。 ・教員の上位職ポスト(教授・准教授・講師)で女性に限定した公募を実施した。 ・教員選考過程について男女共同参画の観点から記録し、データを効果的な方策の策定に役立てるとともに、無意識の偏見を軽減させる目的から「ダイバーシティレポート制度」を実施した。 ・女性教員の上位職への登用を促進する目的から、理事と部局長をメンターとして女性教員とマッチングし相談等に応じる「プロモーションメンター制度」を実施した。</p> <p>○女性活躍の推進【青森労働局】 ・女性活躍推進法に基づく取組の促進(通年) ・男女雇用機会均等法の履行確保(通年)</p> <p>○子育て女性等に対する雇用対策の推進【青森労働局】 青森・八戸・弘前公共職業安定所マザーズコーナーにおける子育て女性等の再就職支援(通年)</p>	<p>○女性役員率の向上【青森県中小企業家同友会】 会内の女性役員(理事、幹事)率を向上させる。 【目標】全体の30%</p> <p>○会員企業等への要請・周知活動【青森県経営者協会】 各種会議及び定例会などの各種会合の場を活用し、引き続き①女性採用数の拡大など活動の場を広げること、②働き続けられる環境の整備、③男女間格差の改善、④育児休業制度を始めとした制度面の充実、⑤仕事と育児・介護との両立支援などへの取組等について要請活動を行うほか、会報等を利用して関連情報を記事等として掲載し、情報提供する。(通年) 【目標】要請活動については随時、情報提供については年1回以上</p> <p>○アンケート調査事業【青森県経営者協会】 東北6県経営者協会合同「雇用動向調査」の一環として、「女性の活躍推進・支援状況」についてアンケート調査を実施する。(9月) 【目標】東北6県の状況について調査結果を取りまとめ、会員企業等経営者へ情報提供するほか、マスコミに対しても情報提供する。</p> <p>○男女平等参画推進委員会【連合青森】 2019年度第1回男女平等参画推進委員会 ・連合青森2019年度「男女平等参画推進計画」について(5月) 【目標】①男女平等参画推進に向けた部署の設置と方針の決定②女性役員の選出率30%を目指す③女性参画推進等の環境整備④その他</p> <p>○女性の積極的登用の促進【弘前大学】 前年度取組の継続 【目標】 ・意思決定機関等に占める女性割合15%以上(本年度末) ・教員採用に占める女性割合 27.5%以上(2021年度末) ・教員に占める女性割合 19.0%以上(2021年度末) ・事務系管理職に占める女性割合 10%以上(本年度末)</p> <p>○女性活躍の推進【青森労働局】 ・女性活躍推進法に基づく取組の促進 ・男女雇用機会均等法の履行確保</p> <p>○子育て女性等に対する雇用対策の推進【青森労働局】 青森・八戸・弘前公共職業安定所マザーズコーナーにおける子育て女性等の再就職支援</p>

女性活躍推進に向けた取組状況一覧

第4次あおり男女共同参画プラン21	平成30年度取組実績	令和元年度取組予定
<p>重点目標2 女性の人財育成と能力開発 (エンパワメント)</p> <p>○女性のエンパワメント機会の拡充</p> <p>○理工系分野等で活躍する女性の育成</p> <p>○女性のチャレンジを促進する社会的気運の醸成</p>	<p>○女性活躍推進の取組【青森県信用金庫協会(東奥信用金庫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あおり働き方改革推進企業」としての取組強化(子の看護休暇、配偶者出産後の休暇取得) ・女性の能力・スキル向上のための外部研修派遣(9名) ・弘前市内の企業の女性が集まる「弘前スマートプロジェクト」においての情報収集、提供の実施(年4回) <p>○女性活躍推進プロジェクトチーム【青森県信用金庫協会(青い森信用金庫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性目線での商品、サービスの開発(通年) ・業務効率化、事務改善(通年) ・支店内外の環境整備(通年) ・キャリア開発(通年) <p>○女性のエンパワメント機会の充実【弘前大学】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弘前市が損保ジャパンと実施する弘前市女性活躍推進異業種交流会「hirosaki smart project」に、勤務の一環として事務系女性職員を派遣した。 ・女性教員を研究代表者とし、文部科学省補助事業で連携する学外機関の女性研究者等を共同研究者とする共同研究を支援した。 <p>○理工系分野等で活躍する女性の育成【弘前大学】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青森市男女共同参画プラザが主催した女子児童を対象とする理科実験教室に、ロールモデルとなり得る理系の女子学生を実験講師として派遣した。(7月) ・オープンキャンパスにおいて、理系の女子学生・大学院生による女子高校生を対象とした進路相談会を開催した。(8月) ・東北工学教育協会の助成により本学教員が実施した、県内高校の女子生徒を対象とした実験プログラムについて、弘前市外から参加する女子高校生の旅費を支援した。(12月) <p>○女性研究者ロールモデル提示【弘前大学】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合文化祭、青森県男女共同参画センターの秋まつり、弘前市の市民ボランティア交流まつりにおいて、本学女性教員の研究紹介ポスターを展示した。(10月、11月、2月) <p>○「奥入瀬サミット」ネットワーク活用事業【県(地域活力振興課)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「奥入瀬サミット」で構築された女性人財ネットワークの活用により「奥入瀬サミット2018」を開催した。(9月) 未来を担う女性リーダーを育成するため若手・中堅の女性を対象としたセミナーを開催した。(6月、7月) <p>○女性マーケティング人財育成事業【県(産業立地推進課)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 食品製造業を主とした県内中小企業の女性従業員を対象にマーケティング研修やマーケティング育成講座を開催し、企業の商品開発力強化を図った。 (1) マーケター育成研修の実施 8回(6月～10月) (2) マーケティング(商品企画・開発)支援の実施(7月～1月) (3) マーケティングフォーラムの開催(1月) 	<p>○女性活躍推進の取組【青森県信用金庫協会(東奥信用金庫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あおり働き方改革推進企業」としての取組強化を引き続き図る。 ・女性職員の意識および知識向上を図るため、外部研修に積極的に派遣する。 ・弘前市内の企業の女性が集まる「弘前スマートプロジェクト」において、情報提供、収集を行う。(年4回) <p>○女性活躍推進プロジェクトチーム【青森県信用金庫協会(青い森信用金庫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性目線での商品、サービスの開発(通年) ・業務効率化、事務改善(通年) ・支店内外の環境整備(通年) ・キャリア開発(通年) <p>【目標】女性目線での商品、サービス開発</p> <p>○女性のエンパワメント機会の充実【弘前大学】</p> <p>前年度取組の継続</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弘前市女性活躍推進異業種交流会への女性職員派遣(5名程度) ・女性研究者を研究代表者とする共同研究支援(150万円若干名) <p>○理工系分野等で活躍する女性の育成【弘前大学】</p> <p>前年度取組の継続</p> <p>○女性研究者ロールモデル提示【弘前大学】</p> <p>前年度取組の継続</p> <p>○女性のチャレンジを促進する社会的気運の醸成【青森県町村会(外ヶ浜町)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「女性のための地域リーダー入門講座」の開催(6月～11月) 内容: 公開講座「女性のチカラで地域を元気に」をはじめ、「みんなで考えよう地域のこと」、「女性にも男性にもやさしい防災対策講座」などよりよい地域づくりに活かすための講座を開講する。 <p>○「奥入瀬サミット」ブランド化推進事業【県(地域活力振興課)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「奥入瀬サミット」で構築された女性人財ネットワークの活用により「奥入瀬サミット2019」を開催する。(9月) 未来を担う女性リーダーを育成するため若手・中堅の女性を対象としたセミナーを開催する。(7月) <p>○女性マーケティング人財育成事業【県(産業立地推進課)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 食品製造業を主とした県内中小企業の女性従業員を対象にマーケティング研修やマーケティング育成講座を開催し、企業の商品開発力強化を図る。 (1) マーケター育成研修の実施 5回(5～7月) (2) マーケティング(商品企画・開発)支援の実施(6～1月) (3) マーケティングフォーラム及び成果報告会の開催(1月)

女性活躍推進に向けた取組状況一覧

第4次あおり男女共同参画プラン21	平成30年度取組実績	令和元年度取組予定
<p>重点目標3 仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス)</p> <p>○職業生活と家庭生活の両立支援に向けた企業の取組促進</p> <p>○男性の意識と職場風土の改革</p>	<p>○未就学児を持つ保育士の子ども預かり支援事業利用料金の一部貸付【青森県社会福祉協議会】 青森県内の保育所等において保育士として勤務し、①未就学児を持ち保育所等を利用している者、②勤務の時間帯により子どもの預かり支援等の事業を利用する者、の要件を満たす者を対象に、子どもの預かり支援事業利用料金の一部を貸付。(年額123,000円以内)2年間の業務従事により返還免除とする。(通年) 保育士資格を持ちながら保育士として働き続けるための支援として実施(平成30年度申請者無し)</p> <p>○ひとり親家庭等職業訓練促進支援資金貸付事業【青森県社会福祉協議会】 母子家庭高等職業訓練促進給付金の支給を受けて養成機関に在学し、就職に有利な資格取得を目指すひとり親家庭の親に対して、入学準備金50万円以内及び就職準備金20万円以内を貸付け、資格取得を促進し、ひとり親家庭の親の自立促進を図る。青森県において取得した資格が必要な業務に5年間従事した場合は返還免除となる。(通年) 平成30年度実績 入学準備金7人、就職準備金7人</p> <p>○男性の意識と職場風土の改革【弘前大学】 ・新採用教職員研修において、子育て・介護にかかる休暇・休業制度情報をまとめたリーフレットを配布した。(5月) ・教職員・学生が気軽に参加できる催し「さんかくカフェ」を実施し、子育て中の男性教員から話題提供してもらった。(11月)</p> <p>○会員企業等への要請活動【青森県経営者協会】(再掲) ○アンケート調査事業【青森県経営者協会】(再掲) ○女性活躍推進プロジェクトチーム【青森県信用金庫協会(青い森信用金庫)】(再掲)</p> <p>○働き方改革に向けた取組の推進【青森労働局】 働き方改革に向けた取組の促進として以下について実施した。 ・働き方改革推進支援センターの設置(4月～) ・政労使等で構成する会議の開催(10月22日)</p> <p>○仕事と家庭の両立支援【青森労働局】 男性の育児休業取得促進、両立支援等助成金の支給、育児・介護休業法の履行確保(通年)</p> <p>○女性活躍推進事業【県(青少年・男女共同参画課)】 県民を対象とする男性の家事・育児参画促進に関する普及啓発を行うとともに、長時間労働の是正や育児休業を取得しやすい職場づくりに取り組む企業を増やすために、イクボス宣言企業を募集・登録したほか、イクボスフォーラムの開催及びイクボスアワードの授与を実施した。</p> <p>○あおり働き方改革推進企業認証制度【県(こどもみらい課)】 若者の経済的安定、女性活躍、男性の家庭参画、ワーク・ライフ・バランス等の働き方改革に取り組む企業を「あおり働き方改革推進企業認証制度」として認証し、認証企業に優遇措置を付与した。また、県内大学と連携し、大学生へ認証企業の情報を発信した。</p>	<p>○未就学児を持つ保育士の子ども預かり支援事業利用料金の一部貸付【青森県社会福祉協議会】 青森県内の保育所等において保育士として勤務し、①未就学児を持ち保育所等を利用している者、②勤務の時間帯により子どもの預かり支援等の事業を利用する者、の要件を満たす者を対象に、子どもの預かり支援事業利用料金の一部を貸付。2年間の業務従事により返還免除とする。(通年) 保育士資格を持ちながら保育士として働き続けるための支援として実施(令和元年度貸付計画10人)</p> <p>○ひとり親家庭高等職業訓練促進支援資金貸付事業【青森県社会福祉協議会】 母子家庭高等職業訓練促進給付金の支給を受けて養成機関に在学し、就職に有利な資格取得を目指すひとり親家庭の親に対して、入学準備金50万円以内及び就職準備金20万円以内を貸付け、資格取得を促進し、ひとり親家庭の親の自立促進を図る。青森県において取得した資格が必要な業務に5年間従事した場合は返還免除となる。(通年) 令和元年度計画 入学準備金13人、就職準備金13人</p> <p>○男性の意識と職場風土の改革【弘前大学】 前年度取組の継続 【目標】 ・「さんかくカフェ」参加者20名程度</p> <p>○仕事と生活のバランスを目指した就業規則の策定等【青森県中小企業家同友会】 仕事と生活のバランスを目指した就業規則の策定や修正、及び実施 【目標】全企業</p> <p>○会員企業等への要請・周知活動【青森県経営者協会】(再掲) ○アンケート調査事業【青森県経営者協会】(再掲) ○女性活躍推進プロジェクトチーム【青森県信用金庫協会(青い森信用金庫)】(再掲)</p> <p>○働き方改革に向けた取組の推進【青森労働局】 ・働き方改革推進支援センターの設置 ・政労使等で構成する会議の開催</p> <p>○仕事と家庭の両立支援【青森労働局】 男性の育児休業取得促進、両立支援等助成金の支給、育児・介護休業法の履行確保</p> <p>○女性の活躍推進加速化事業【県(青少年・男女共同参画課)】 男性の家事参画促進に向けた意識啓発とスキル取得の支援を目的とした料理教室を開催し、夫婦の対等なパートナーシップ形成の促進を図る。</p> <p>○あおり働き方改革推進企業認証制度【県(こどもみらい課)】 若者の経済的安定、女性活躍、男性の家庭参画、ワーク・ライフ・バランス等の働き方改革に取り組む企業を「あおり働き方改革推進企業」として認証し、優遇措置を付与する。また、認証企業のネットワーク等を活用し積極的周知活動の展開を実施するほか、モデル企業による働き方改革の取組開始から実績を積上げるまでの過程を事例発表会や事例集により県内へ波及させる。</p>

女性活躍推進に向けた取組状況一覧

第4次あおり男女共同参画プラン21	平成30年度取組実績	令和元年度取組予定
<p>重点目標4</p> <p>雇用等における男女共同参画の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○企業における女性の活躍に関する取組の促進 ○女性の活躍の理解促進 ○希望に応じた多様な働き方を可能にする就業環境の整備 ○女性の起業支援 ○女性就業人口が少ない分野での女性の活躍推進 	<p>○女性活躍推進に関する情報提供【青森県商工会議所連合会】 県内7商工会議所会報等を活用し、国や県の女性活躍推進に向けた事業の情報提供を行った。(年2回)</p> <p>○女性活躍推進に関する情報提供【青森経済同友会】 女性活躍推進ガイドブックの配布(6月)、平成30年度あおり女性の活躍推進トップセミナー開催の周知と参加要請(9月)など、関係機関からの女性活躍推進等に係わる事業の情報提供やセミナー参加などの周知を行った。(随時)</p> <p>○女性活躍推進に関する情報提供【青森県銀行協会】 原則毎月1～2回開催する例会において、国や県の事業等について情報提供を行った。(通年)</p> <p>○男女平等月間(6月)の取り組み【連合青森】 ・全国一斉労働相談ダイヤル(女性のための)、・街宣周知行動 ・労働局への要請行動</p> <p>○育児・介護休業制度の周知【青森県漁業協同組合連合会】 会報誌を利用して、育児・介護休業規程の周知を図った。(1月)</p> <p>○弘前市女性活躍推進企業認定申請【弘前大学】 弘前市が実施する女性活躍推進企業認定制度について、認定を申請した。(3月)</p> <p>○男女共同参画トップセミナーの開催【弘前大学】 役員や幹部職員を対象とした男女共同参画トップセミナーを開催し意識啓発を図った。(6月)</p> <p>○希望に応じた多様な働き方を可能にする就業環境の整備【弘前大学】 ・休日勤務時、病児・病後児、学会参加時の託児利用料補助(通年) ・子育て・介護中の研究者に対する研究支援員配置(通年) ・ハラスメント研修の開催(9月、2月) ・育児・介護短時間勤務制度(通年) ・非正規事務系職員の正規職員登用試験の実施(12月～1月)</p> <p>○あおりダイバーシティ研究環境推進ネットワーク【弘前大学】 あおりダイバーシティ研究環境推進ネットワークの活動を継続した。ネットワーク構成機関は、弘前大学で行われた各種セミナーや北東北女性研究者研究・交流フェアに参加した。各種セミナーの動画を、ネットワーク構成機関で閲覧できるよう配信した。(通年)</p> <p>○女性の活躍に関する取り組みの促進【青森県町村会(外ヶ浜町)】 町ホームページ上で育児休業取得率や役職段階における女性の割合、年次休暇取得率等の情報提供を行った。(12月)</p>	<p>○女性活躍推進に関する情報提供【青森県商工会議所連合会】 県内7商工会議所会報等を活用し、国や県の女性活躍推進に向けた事業の情報提供を行う。(年2回)</p> <p>○女性活躍推進に関する情報提供【青森経済同友会】 関係機関からの女性活躍推進等に係わる事業の情報提供やセミナー参加などの周知を行う。(随時)</p> <p>○女性活躍推進に関する情報提供【青森県銀行協会】 原則毎月1～2回開催する例会において、国や県の事業等について情報提供を行う。(通年)</p> <p>○男女平等月間(6月)の取り組み【連合青森】 ・全国一斉労働相談ダイヤル(女性のための)、・街宣周知行動 ・労働局への要請行動</p> <p>○女性活躍推進に関する情報提供【青森県漁業協同組合連合会】 会員等に女性活躍推進に関する事業、セミナーの情報提供を行う。(随時)</p> <p>○弘前市女性活躍推進企業認定申請【弘前大学】 前年度に行った左記申請が認められる予定。</p> <p>○男女共同参画トップセミナーの開催【弘前大学】 前年度取組の継続 【目標】50名程度</p> <p>○希望に応じた多様な働き方を可能にする就業環境の整備【弘前大学】 前年度取組の継続 【目標】 ・託児利用料補助50件程度 ・研究支援員配置7名</p> <p>○あおりダイバーシティ研究環境推進ネットワーク【弘前大学】 前年度取組の継続 【目標】年1回会議開催、新規参加機関獲得</p>

女性活躍推進に向けた取組状況一覧

第4次あおり男女共同参画プラン21	平成30年度取組実績	令和元年度取組予定
	<p>○非正規労働者の待遇改善の取組の推進【青森労働局】 働き方改革推進支援センターの活用促進、パートタイム労働法の履行確保、キャリアアップ助成金の支給(通年)</p> <p>○女性活躍の推進【青森労働局】(再掲)</p> <p>○子育て女性等に対する雇用対策の推進【青森労働局】(再掲)</p>	<p>○非正規労働者の待遇改善の取組の推進【青森労働局】 ・働き方改革推進支援センターの活用促進、パートタイム労働法の履行確保、キャリアアップ助成金の支給 ・同一労働同一賃金説明会の開催</p> <p>○女性活躍の推進【青森労働局】(再掲)</p> <p>○子育て女性等に対する雇用対策の推進【青森労働局】(再掲)</p>
	<p>○女性活躍推進事業【県(青少年・男女共同参画課)】 企業経営者等を対象とするトップセミナーを県内3市で開催し、全県的な女性活躍推進を図った。</p> <p>○女性の就活・定着応援事業【県(労政・能力開発課)】 本県出身の県内外の女子学生等の県内就職を促進するため、以下の取組を実施した。 (1)交流会 (2)企業見学会 子育て女性の就職応援として下記取組を実施した。 (1)再就職応援セミナーの開催 (2)職場体験プログラムの実施 (3)合同企業説明会の開催 (4)カウンセリングの実施</p> <p>○建設業女性活躍推進事業【県(監理課)】 女性建設技術者ネットワーク会議や業界団体と連携して、建設業への入職・定着・登用の促進に向けた以下の取組を実施した。 (1)建設企業に対する職場環境の改善のための意識啓発(経営者と女性技術者との意見交換会 7月) (2)女子学生の建設業への理解増進及び入職促進(女子学生と女性技術者との懇話会 9・10月) (3)建設業で働く女性の就業継続(働く建設女子のためのキャリアセミナー 6月)</p> <p>○あおり働き方改革推進企業認証制度【県(こどもみらい課)】(再掲)</p>	<p>○女性の活躍推進加速化事業【県(青少年・男女共同参画課)】 男性の家事参画促進に向けた意識啓発とスキル取得の支援を目的とした料理教室を開催し、夫婦の対等なパートナーシップ形成の促進を図る。</p> <p>○次世代“あおりなでしこ”還流・就業促進事業【県(労政・能力開発課)】 本県出身の県内外の女子学生等の県内就職を促進するため、以下の取組を実施する。 (1)交流会 (2)企業見学会 (3)県内大学等での講話 (4)同窓会等におけるミニ講演会 子育て世代や介護世代等幅広い女性人材に対して、個々のニーズに合ったきめ細かな就業支援を行うため、以下の取組を実施する。 (1)再就職応援セミナー (2)カウンセリングの実施 (3)合同企業説明会の開催</p> <p>○女性が輝く建設業推進事業【県(監理課)】 建設産業の担い手確保対策として、女性活躍推進の流れを加速・定着させるため、ネットワーク会議や業界団体と連携して、建設業への入職・定着・登用の促進に向けた取組を実施する。 1 普及啓発・環境改善 ・建設業女性活躍事例発表会 ・建設業女性活躍促進のための企業訪問 ・女性の活躍に積極的な企業の取組事例の紹介 2 ネットワーク推進・スキルアップ ・女性向けICT活用研修会 ・女性建設技術者向けキャリアセミナー 3 入職促進 ・女子学生と女性建設技術者との懇話会 4 情報発信強化 ・働く建設女子の動画作成・動画投稿サイト掲載</p> <p>○あおり働き方改革推進企業認証制度【県(こどもみらい課)】(再掲)</p>

女性活躍推進に向けた取組状況一覧

第4次あおり男女共同参画プラン21	平成30年度取組実績	令和元年度取組予定
<p>重点目標5 農林水産業・自営の商工業等における女性の経営参画</p> <p>○農林水産業や自営の商工業等に従事する女性が活躍できる環境づくり</p> <p>○農林水産業や自営の商工業等の分野における政策・方針決定過程への女性参画の促進</p> <p>○広域的なネットワークづくりや異業種間交流の推進</p>	<p>○商工会女性部員研修会【青森県商工会連合会】 県内を7ブロックに分けた代表者による主張発表大会を開催することで、各地区の取組状況の情報共有がなされたことで、参加者それぞれの意識と知識の向上が図られた。(6月)</p> <p>○全国商工会女性部全国大会【青森県商工会連合会】 全国の代表者による主張発表大会を開催することで、全国各地の取組状況の情報共有がなされたことで、参加者それぞれの意識と知識の向上が図られた。(11月)</p> <p>○各種研修会への参加【青森県漁業協同組合連合会】 女性職員の知識向上を図るため、上部団体並びに関係団体主催の各種研修会へ参加した。(随時)</p> <p>○農業女子確保育成事業【県(農林水産政策課)】 若手女性農業者の人財を確保・育成していくため、女性の就農しやすい環境づくりと、女性向けの研修会や各種資格取得の支援を行った。 (1)女性の就農に向けた啓発と環境づくり(女性新規就農向け情報誌、就農環境整備リーフレットの作成) (2)女性農業者のスキルアップ支援 ア 女性農業者スキルアップ研修会の開催 8回(7～2月各県民局、7月トラクタ研修 農林水産政策課、8月SS研修 農林水産政策課、うち託児所設置 3回) イ 資格取得による女性の活躍事例研修会の開催 1回 ウ 各種資格取得に向けた情報提供</p> <p>○女性起業育成・フォローアップ事業【県(農林水産政策課)】 本格的な起業を目指す農山漁村女性に対して、新商品開発や機器整備を支援するほか、事業拡大を目指す女性起業のフォローアップなどにより、地域の活性化を図った。 (1)女性起業の育成支援 ア 女性起業セミナーの開催 12回(6～3月、各県民局) イ 新商品お披露目会への出席 2件 ウ 女性起業インターンシップ 1回 (2)農山漁村女性の起業支援(新商品開発・機器整備等支援 0件) (3)女性起業へのフォローアップ ア 女性起業の実態調査 363件、フォローアップ調査 55件(各県民局) イ 個別課題の解消に向けた指導・助言 26件(各県民局)</p> <p>○女性農業者の活躍応援事業【県(農林水産政策課)】 女性ならではの視点・発想を生かした地域貢献プロジェクト活動を支援し、女性の活躍による地域コミュニティの強化と農産漁村の活性化を図った。 (1)女性農業者の交流の場づくりと啓発 ア 仲間づくり交流会 16回(5～1月各県民局、8.2月 農林水産政策課) イ 地域貢献活動啓発セミナー 6回(5～3月、各県民局) (2)地域貢献プロジェクト活動支援 ア 地域貢献プロジェクト活動支援 10件 イ プロジェクト活動発表会の開催1月15日(火)青森市「ホテル青森」 ウ 情報発信</p>	<p>○商工会女性部員研修会【青森県商工会連合会】 県内を7ブロックに分けた代表者による主張発表大会の開催。(6月) 【目標】地域商工会に従事する女性の使命を自覚し、部員の教養と地位向上を図り、もって地域商工業の発展に寄与し、女性の経営上の位置づけの明確化や経済的地位の向上。</p> <p>○全国商工会女性部全国大会【青森県商工会連合会】 全国の代表者による主張発表大会の開催。(10月) 【目標】全国という広範囲な出会いによるネットワークづくりと異業種で活躍する女性との交流促進による資質の向上。</p> <p>○農業女子確保育成事業【県(農林水産政策課)】 若手女性農業者の人財を確保・育成していくため、女性の就農しやすい環境づくりと、女性向けの研修会や各種資格取得の支援を行う。 (1)女性の就農に向けた啓発と環境づくり(女性新規就農向け情報誌等を活用した啓発活動) (2)女性農業者のスキルアップ支援(女性農業者スキルアップ研修会(各県民局、農林水産政策課)、資格取得による女性の活躍事例研修会の開催、各種資格取得に向けた情報提供)</p> <p>○女性起業育成・フォローアップ事業【県(農林水産政策課)】 本格的な起業を目指す農山漁村女性に対して、新商品開発や機器整備を支援するほか、事業拡大を目指す女性起業のフォローアップなどにより、地域の活性化を図る。 (1)女性起業の育成支援 (2)農山漁村女性の起業支援 (3)女性起業へのフォローアップ</p>